

## 第 23 期第 3 回 地域農林経済学会 大会実行委員会 議事録

日時：2022 年 4 月 17 日（日）13:00～15:00

場所：オンライン（zoom）

議長：足立芳宏

記録：高田晋史

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏、大仲克俊、ケジャブ・マハラジャン、鬼頭弥生、草処基、関根佳恵、高田晋史、辻村英之、竹歳一紀、中塚雅也、南石晃明、西村武司、野中章久、松下秀介、堀田学、増田忠義、矢倉研二郎、山口道利、山下良平（以上 21 名、五十音順）

浅見会長から挨拶がなされた

開催校代表として竹歳会員から挨拶がなされた

### 【議題および報告】

#### (1) 2022 年度大会の開催方法について

浅見会長より、3 月 31 日の関係担当者会議の結果に基づき対面で実施する旨が説明された。続いて、足立庶務担当理事より、3 月 31 日の関係担当者会議の協議内容について説明がなされた。

- ・大会シンポと国際シンポは“対面+ウェビナー”で実施すること
  - ・コロナの状況に応じてオンラインに切り替えること
  - ・対面かオンラインかという判断のタイミングは 9 月末とし、大会企画運営委員はおかず開催校の龍大が担当する
  - ・個別報告は予定通り実施し、大会シンポと国際シンポは延期して開催する
- 突発的に開催できなくなった場合は、個別報告は書面報告も踏まえて対応を考える  
各種会議はオンラインで予定通り行う（総会と新理事会の開催については次回までの検討する）
- ・国際シンポの当日の会場運営の支援は開催校が行う

#### (2) 開催校の準備状況について

竹歳会員から開催校の準備状況について説明がなされた。

#### (3) 実行委員会組織（役割分担）について

高田庶務担当理事より、実行委員会組織について説明がなされ、役割分担が決められた。

#### (4) スケジュールについて

鬼頭庶務担当理事より、2022 年度大会実行委員会作業スケジュールおよび大会日程につ

いて説明がなされ、具体的な作業スケジュールと日程が決められた。

**(5) 2022 年度大会の準備状況について**

松下企画担当理事から 2022 年度大会の大会シンポジウムの内容と準備状況について説明がなされた。

**(6) 国際ミニシンポの準備状況について**

マハラジャン国際化担当理事から、国際ミニシンポの内容と準備状況について説明がなされた。

**(7) 大会予算案について**

山口会計担当理事より、2022 年度大会予算案について説明がなされた。

大会参加費については、非会員 4,000 円、会員 3,000 円、学生会員 1,000 円とする。

また、有機農業学会およびコモنز学会会員への対応について、対面の場合は 3,000 円の参加費（学生会員は 1,000 円とする）を払うが、ウェビナー参加の場合は無料とする。

**(8) その他**

矢倉編集担当理事から大会原稿（大会シンポ：座長解題、各話題提供者の原稿、国際シンポ：座長解題、各話題提供者の原稿）について説明がなされた。各シンポにおけるコメントーターの原稿については、今後検討していくこととなった。

南石副会長から挨拶がなされ閉会した。